

ISAP2015 全体会合

新段階に入った気候政策に向けた日本・中国・韓国の役割

基調講演

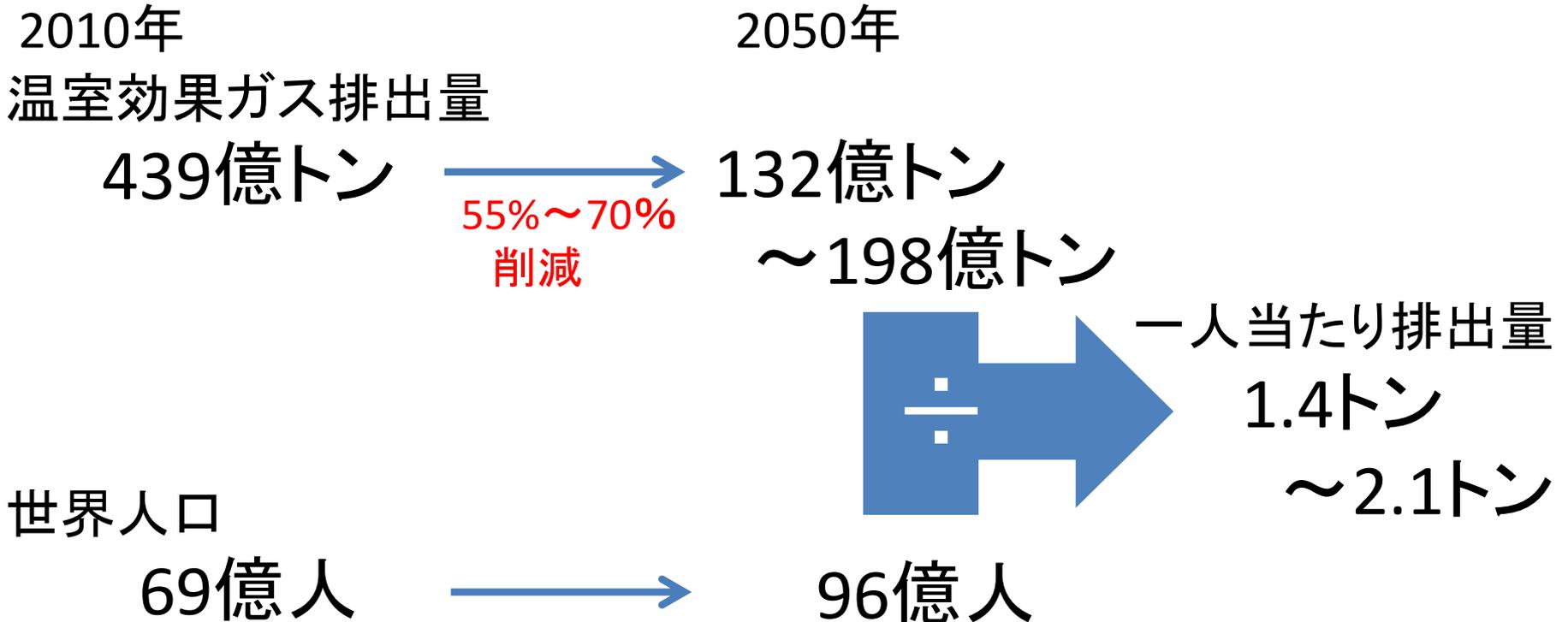
明治大学明治国際総合研究所特任教授

川口順子

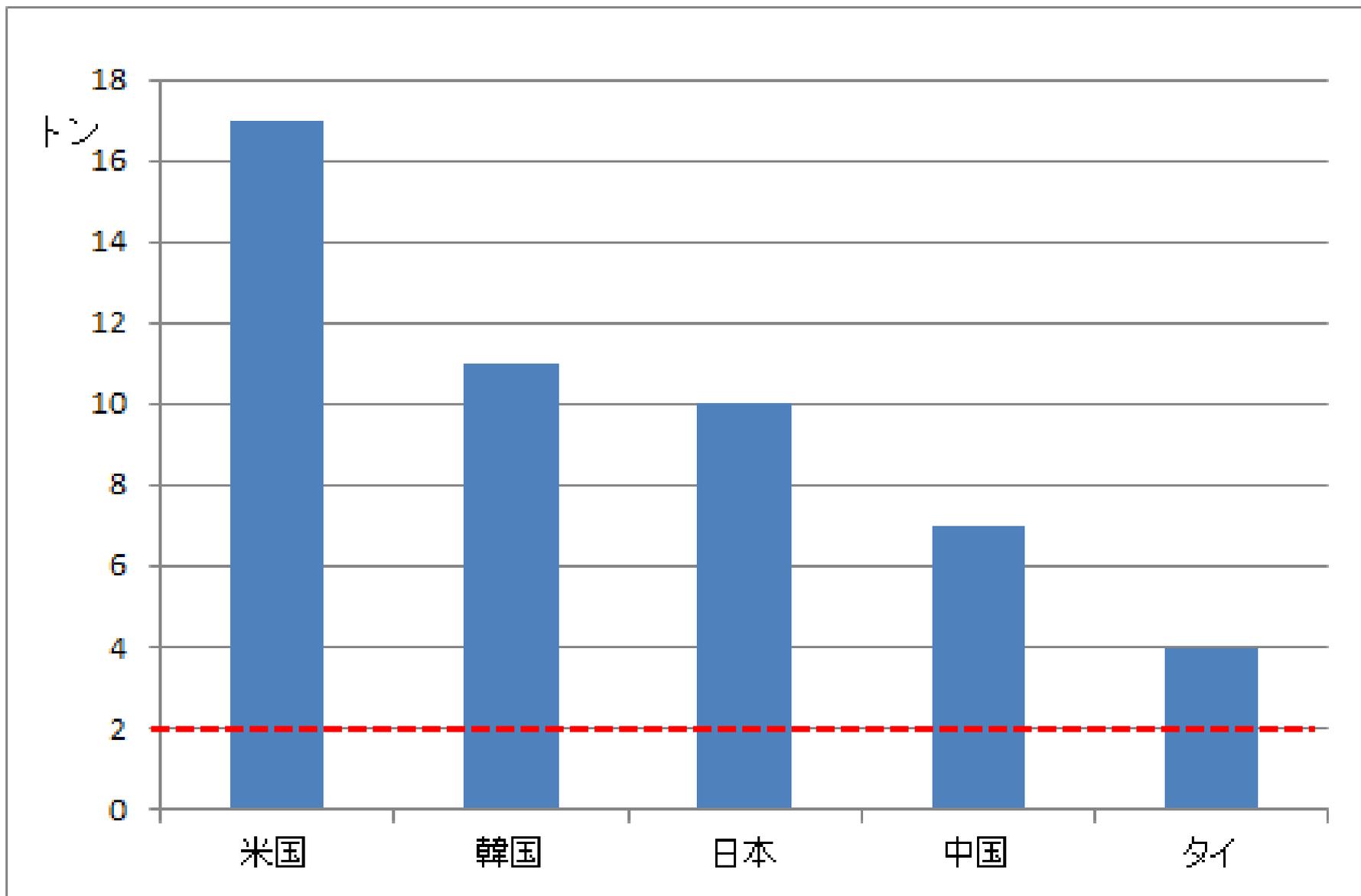
2トンの社会

G7エルマウ・サミット首脳宣言(2015年6月)

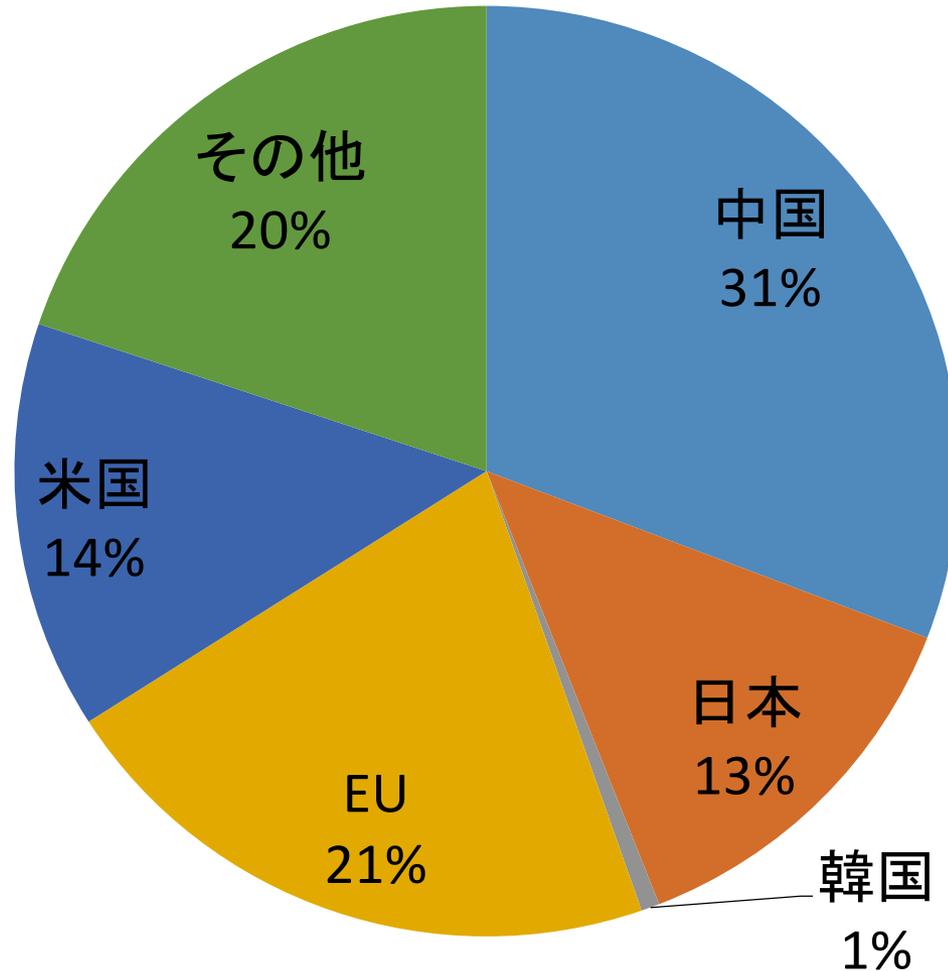
最新のIPCCの結果を念頭に、世界全体の温室効果ガス排出削減目標に向けた共通のビジョンとして、2050年までに2010年比で**40%から70%の幅の上方**の削減とすることをUNFCCCの全締約国と共有することを支持



一人当たりのCO₂排出量 [2010]

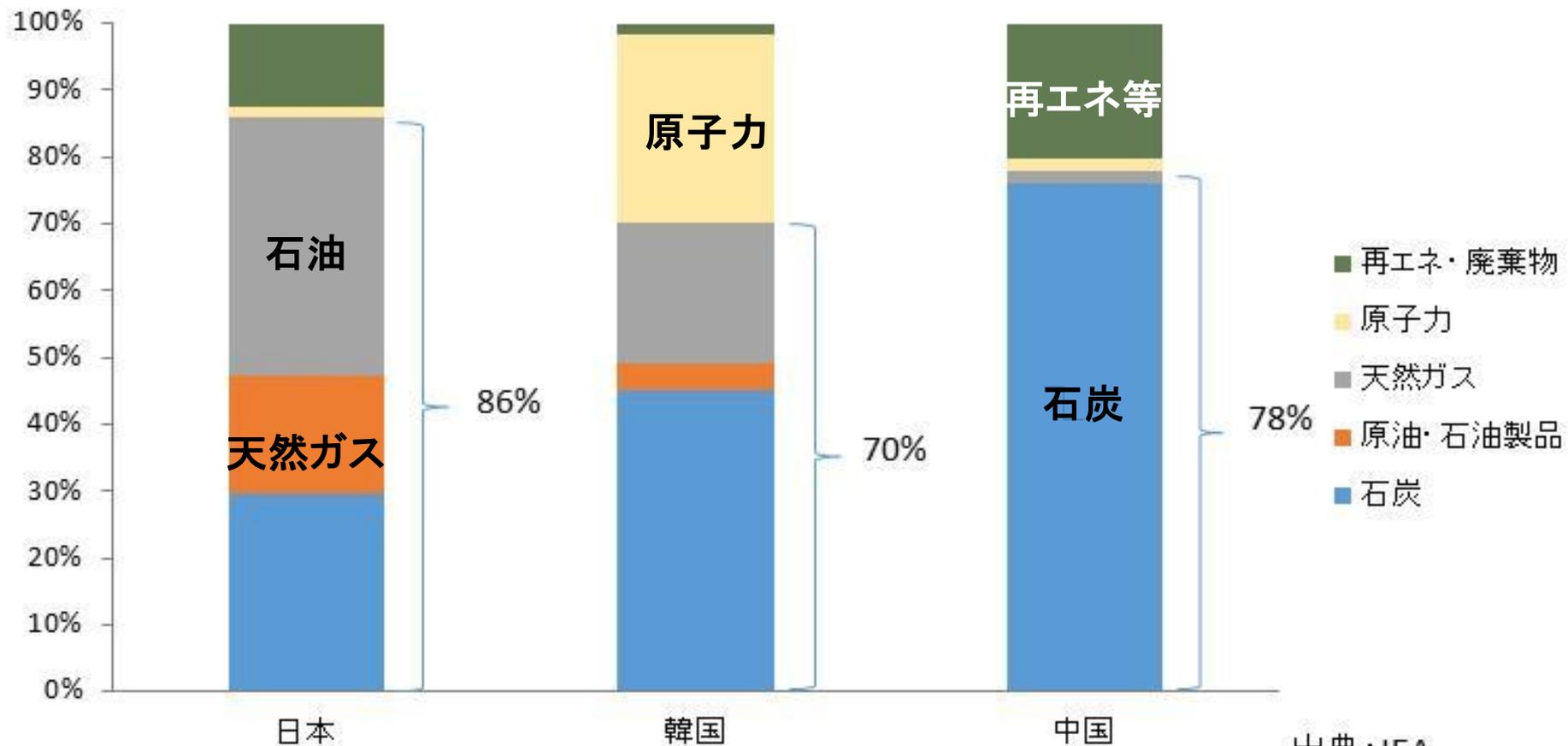


再生可能エネルギーへの新規投資 2014年 (総額2702億ドル)



出典: UNEP (2015) Global Trends in Renewable Energy Investment 2015

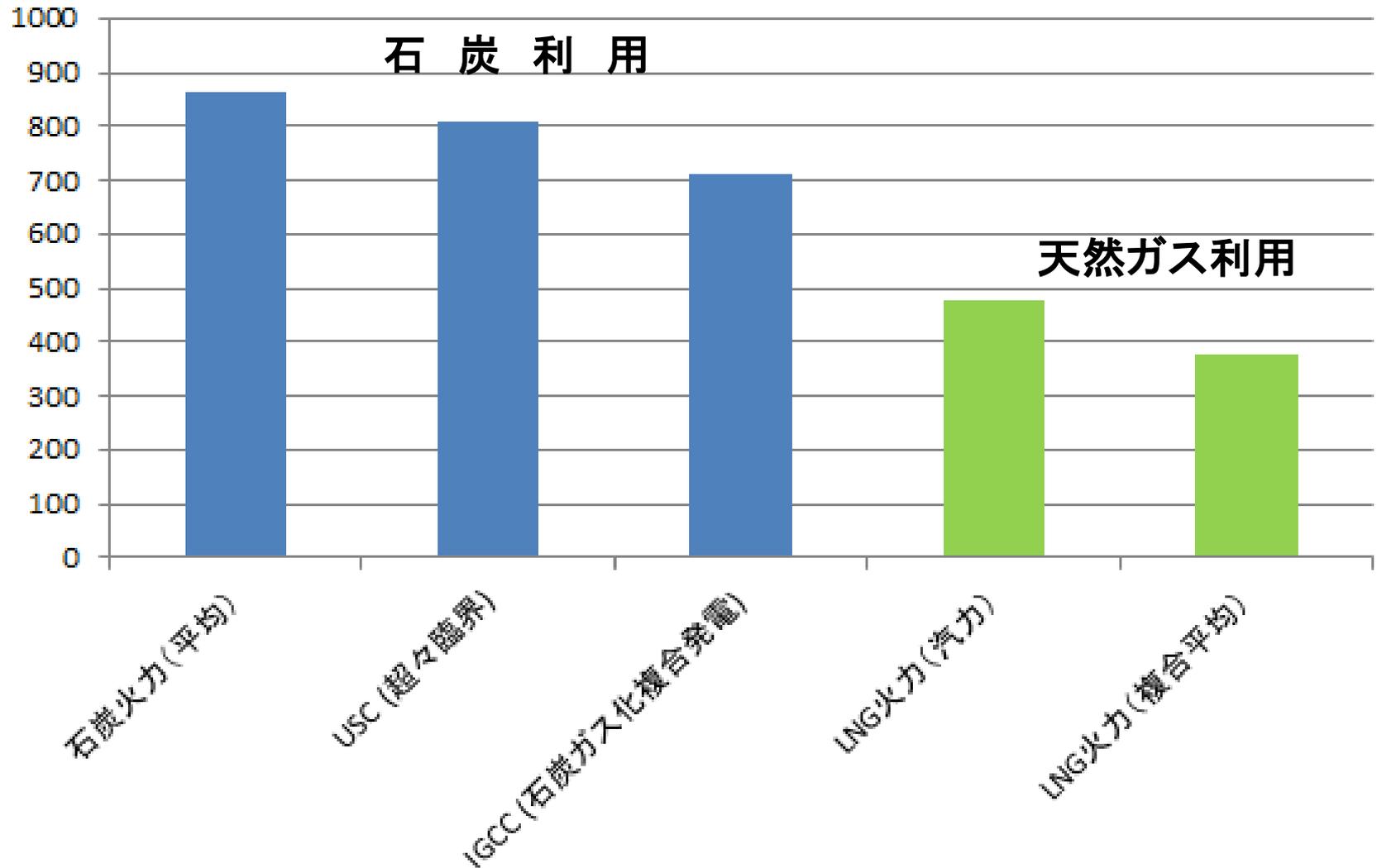
日本、中国、韓国の発電部門：電源別シェア（2012年）



出典：IEA

石炭火力の排出原単位

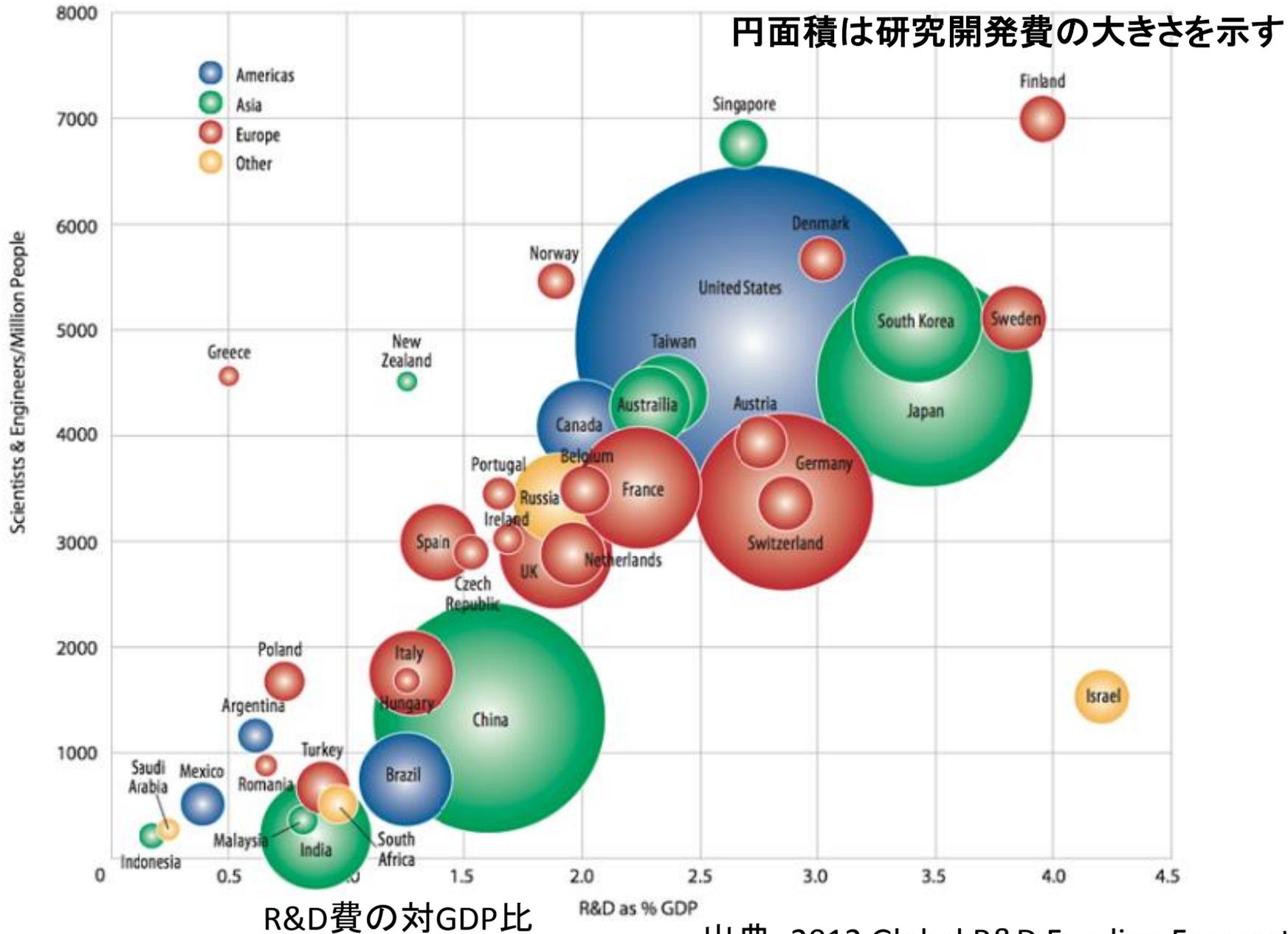
単位: g-CO₂/kWh



出典: 一般財団法人石炭エネルギーセンター

国別研究開発(R&D)費の比較

人口100万人に対する科学者・技術者数



出典: 2012 Global R&D Funding Forecast